



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAO ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

会長 鈴木 憲治

幹事 山上 剛史

今月、記念日を迎える会員



大矢 紀

第 1469 回 例会記録 2024 年 10 月 11 日 (金) S.A.A.委員長 梅澤 馨

【開会点鐘】

鈴木憲治 会長

【S.A.A】

宇津木茂夫 委員

【例会場】

ホテルモリノ

【ソング】

ロータリーソング『それでこそロータリー』

【会長報告】

鈴木憲治 会長

1.ガバナー事務所より

○『2026-27 年度ガバナーノミニー告知・確定宣言』が届いております。宮田 彰久(ミヤタ アキヒサ)氏 横浜南RC



○『クラブ行動計画推進リーダー説明会』開催のご案内が届いております。11 月 1 日(金) 18:00~19:30 オンライン(ZOOM) ※木村行動計画推進リーダー参加予定

○『地区大会 米山奨学生登壇依頼』が届いております。

※タクテンさんに問い合わせ中

○能登半島豪雨被災地支援への協力依頼が届いております。会員一人当たり 1,000 円程度

※募金箱を設置いたしました。ご協力をお願いします。

※今後の主なスケジュール

○11月15日、16日:地区大会 ○12月20日:クリスマス家族会 ○1月27日:琴平神社にて初詣例会(初めての試み)

※お詫び<鈴木憲治会長>前回の例会で指名委員会の内容(メンバー)について皆さまへのご報告を忘れました。改めて指名委員会のメンバーを発表させていただきます。

●青戸慶太指名委員長、●中山隆弘委員、●鈴木憲治委員、●山上剛史委員、●木村良三委員、●宇津木茂夫委員、●志村幸男委員、以上7名



清掃奉仕活動

【幹事報告】 ※Zoomにて報告

山上剛史 幹事

◆例会変更 ○川崎高津RC ・10/24(木) 通常例会『夜間例会』点鐘 18:00 ホテルARU KSP ・10/27(日) 移動例会『高津区民祭』中止

○横浜南RC ○横浜あざみRC

【出席委員会】

鈴木眞一 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1469 回	26	19	7		73.1%
1468 回	26	19	7	3	84.6%
1467 回	26	13	13	5	69.2%



【各委員会寄付】

委員会	第 1469 回(件数)	合計
ニコニコ委員会	16 件	¥16,000
R 財団委員会	2 件	¥20,380
米山記念奨学委員会	3 件	¥25,000

【ニコニコ委員会 メッセージ】

碓井美枝子 委員長

◇鈴木憲治会長【社会奉仕活動宜しく願います】

第 1 4 7 0 回例会 10 月 18 日 (金) 大野勉会員 卓話

ホテルモリノ

第 1 4 7 1 回例会 11 月 1 日 (金) 指名委員会発表

ホテルモリノ

第 1 4 7 2 回例会 11 月 8 日 (金) 米山奨学生卓話

ホテルモリノ

【例会日】 第 1・2・3・4 金曜日 12:30~13:30 【例会場】 ホテルモリノ 新百合丘 7F TEL: 044-953-5111

※第 5 金曜日 休会 連絡先: 川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL: 044-951-1322

◇碓井美枝子会員 ◇宇津木茂夫会員 ◇梅澤馨会員
◇梶俊夫会員 ◇木村良三会員 ◇佐々木範行会員
◇志村幸男会員 ◇鈴木昭弘会員 ◇鈴木眞一会員
◇鈴木豊成会員 ◇中山隆弘会員 ◇長瀬敏之会員
◇花輪孝一会員 ◇八木千春会員 ◇山下俊也会員

以上、ご協力ありがとうございました。

【R 財団委員会 メッセージ】 宇津木茂夫 委員長

◇佐々木範行会員 ◇鈴木昭弘会員

ご協力ありがとうございました。

【米山記念奨学委員会 メッセージ】佐藤忠博 国際奉仕委員長

◇佐々木範行会員 ◇鈴木昭弘会員 ◇鈴木眞一会員

ご協力ありがとうございました。

【雑誌広報委員会】 佐藤忠博 委員長

〈ロータリーの友 10月号〉5ページにRI会長のメッセージが載っております。(以後、省略) また、新1万円札でおなじみの渋沢栄一のことを紹介されております。興味があれば渋沢栄一の郷土への見学をされてはいかがでしょうか。それと福沢諭吉に関しての記事が載っておりますので一読ください。大分県の方へ行かれたら、寄り道をさせていただきます。

次に、米山にもっと親しもう、という記事があります。ぜひお読みください。また、国際大会が開かれるカルガリーのことが載っています。風光明媚な街です。(以後、省略)

【ロータリー米山記念奨学事業とは】

鈴木 憲治 会長

■事業の使命

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、将来、日本と世界とを結ぶ『平和の懸け橋』となって国際社会で活躍する人材を育てています。(2017年に財団設立50周年)

■日本独自の多地区合同奉仕活動

日本ロータリーの父米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として1952年東京RCが始めた事業が、日本全国のRCの共同事業として発展し、1967年に(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。2004年11月には、RI理事会においてこの米山奨学事業が日本のロータリーにおける独自の『多地区合同奉仕活動』であることが新たに承認されました。

■なぜ留学生支援なのか？

今後、日本の生きる道は平和しかない。それを世界に理解してもらうために一人でも多くの留学生を迎え入れ、信頼関係を築くこと。それが、日本のロータリーに最もふさわしい国際事業ではないか。事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。それから70年余りの歳月が流れましたが、この事業の使命は一貫して不変です。

■民間最大の国際奨学事業

2023年奨学生数899名 寄付金収入1,445,682,898円
今まで支援してきた奨学生は、累計で**24,133名**。その出身国は、133の国と地域に及ぶ。(2024年8月現在)
現在、日本における「助成等事業費上位100財団」の中で毎年上位に入っており、特に外国からの留学生支援に限れば助成額第1位となっています。

■世話クラブ・カウンセラー制度

奨学金による経済的援助だけでなく、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを重視しているのがこの奨学事業の最大の特長です。『普通の学生生活では知り得ない日本社会を体験できた』『ロータリーの奉仕の心に触れて、人間的に成長できた』など、奨学生にはかけがえのない経験となると同時に、支援するロータリアンにとっても、米山記念奨学事業の意義を実感し理解を深める機会となっています。

■寄付金はどのように使われます

寄付金は、全額奨学事業に関することだけに使われ、管理費支出(米山記念奨学会：理事会・評議員会等の費用や、管理部門事務局員の人件費等)は、資産の利子収入で賄っています。

■米山記念奨学会への寄付金は、寄付金控除の対象です！

個人として寄付をした場合(A or B)

A 所得控除なら・・・

{課税所得－(寄付金額－2千円)×税率＝納める所得
*寄付金額所得の40%を限度

B 税額控除なら・・・

所得税額－(寄付金額－2千円)×40%＝納める所得税
*控除額(所得税額の25%を限度)*所得の40%を限度

■寄付の種類

米山奨学会への寄付は2種類です。

この事業は皆様からの毎年の寄付で運営されています。また、地区の奨学生数はほぼ寄付額で決まりますので、継続的な支援が支えとなっています。

普通寄付金とは・・・安定財源として、クラブが決定した金額を会員数分、毎年納める。

麻生RCでは 上期4,500円、下期4,500円 計9,000円です。

例会費より納めていただいております。

特別寄付金とは・・・個人・法人・クラブ・周年記念からの任意寄付。ロータリアン以外の方からも可能です。
*地区方針25,000円達成のため【16,000円】の寄付をお願いします。

※その他につきましては2024-25 豆辞典をご参照下さい。

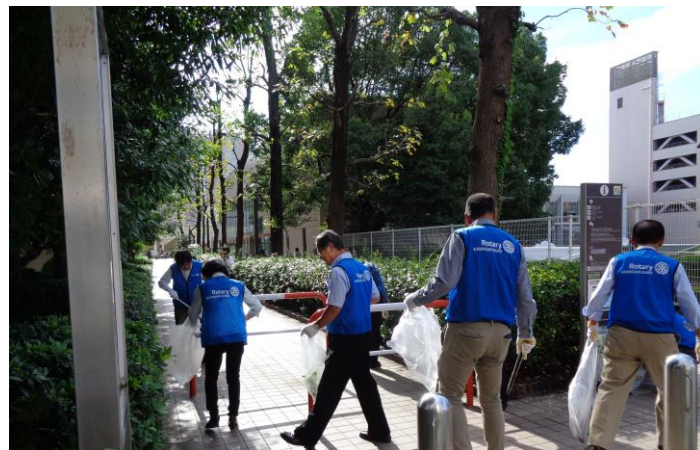
最後に

米山記念奨学事業とは日本のロータリアンが築きあげた国際平和に資する奉仕活動です
実践的な国際奉仕活動である米山記念奨学事業に
更なるご支援とご協力をお願いします

【社会奉仕委員会】

志村幸男 委員長

本日2時より、新百合ヶ丘駅周辺の
清掃奉仕活動を行います。ホテルモ
リノの駐車場へお集まりください。その時
に、タウンニュースの取材があります。ま
た、5時半より「とん鈴」で懇親会がありま
す。よろしくお願い致します。



【四つのテスト】志村幸男 会員 【閉会点鐘】鈴木憲治 会長
【会報委員会】蓬田忠 委員長 写真：鈴木豊成 委員

清掃奉仕活動



17:30より「とん鈴」にて 懇親会

